

項目		説明
試料・情報の利 用目的 及び 利用方法	研究課題名	胃 NEC 切除後症例を対象とした多施設共同後方視的研究
	研究目的	胃原発神経内分泌癌(胃 NEC)は希少癌であり、さらに多くは進行癌として発見されるため根治切除の対象となる症例は非常に稀となっており、その実態は明らかではありません。また、同対象に対しては肺小細胞肺癌に準じた術後補助化学療法が推奨されていますが、その有効性や安全性も十分に検証されていません。このため、本研究では多施設共同で胃 NEC 切除例の臨床データを集積し、診療状況や治療成績、術後補助化学療法のレジメンごとの有効性や安全性を明らかにすることを目的としました。本研究により胃 NEC 切除例に対する新たな知見が得られると期待されます。
	研究対象者	2010年1月から2017年12月に当センターにて外科的切除が行われた胃 NEC の患者さん。
	研究期間	西暦 2020年10月26日～西暦 2022年12月31日
利用する試料・情報の項目 (チェック[X]が入った項目を利用します)		<input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input checked="" type="checkbox"/> 臨床検査データ <input type="checkbox"/> 病理組織 <input type="checkbox"/> 排泄物(尿・便) <input type="checkbox"/> その他(記載して下さい) <input type="checkbox"/> 毛髪 <input checked="" type="checkbox"/> 診療記録
試料・情報の管理について の責任者	当センター 研究責任者	消化器内科・消化管 古田光寛
試料・ 情報を 利用す る者の 範囲	当センターでの実施診療科/部局等 共同研究の場合、共同研究機関および各施設での研究責任者	消化器内科・消化管 消化器外科・胃食道  関西医科大学 井上 健太郎 島根大学病院 平原 典幸 大阪労災病院 川端 良平 国立がん研究センター中央病院 山形 幸徳 長岡中央総合病院 河内 保之 山形県立中央病院 野村 尚 石川県立中央病院 辻 国広 福山市民病院 金澤 卓 広島市立 安佐市民病院 徳本 憲昭 大阪国際がんセンター 山本 和義 神戸大学食道 鈴木 知志 大垣市民病院 前田 敦行 虎の門病院 春田 周宇介 都立駒込病院 土田 知史 新潟県立がんセンター新潟病院 藪崎 裕 徳島赤十字病院 湯浅 康弘 東京医科歯科大学 佐藤 雄哉 堺市立総合医療センター 間狩 洋一 静岡県立総合病院 渡邊 昌也 富山県立中央病院 柄田 智也

	<p>岐阜市民病院 棚橋 利行 広島市立広島市民病院 石田 道拡 岩手医科大学 馬場 誠朗 国立がん研究センター東病院 佐藤 怜央 大阪医療センター 浜川 卓也 宮城県立がんセンター 茂呂 浩史 がん研究会有明病院 幕内 梨恵 静岡県立静岡がんセンター 安井 博史</p>
--	--